

# アジア・ スマートロジスティクス ファンド

追加型投信/海外/株式



# Asia Smart Logistics Fund

お申込みの際は、「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

■資料の作成、設定・運用



三井住友アセットマネジメント

三井住友アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第399号  
加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会



# 爆発的に拡大するアジアのロジスティクス

当ファンドでは、ロジスティクスビジネスにおけるイノベーションに関連し、成長が期待できる企業を「スマートロジスティクス関連企業」とし、その株式に投資します。投資先企業は、ロジスティクス(物流)のほか、eコマース(電子商取引)、自動化等に関連する企業を含みます。

## e-commerce

成長が期待されるオンライン小売企業やデータセンター、電子決済等オンライン小売企業のアウトソーシングに関連する企業等



- アリババ・グループ(中国)
- JD.com(中国)
- サンイービジョン・ホールディングス(香港)

eコマース  
関連企業

## Asia Smart Logistics

ロジスティクス  
関連企業

## Logistics

優れたビジネスモデルを持つ企業、小口配送等差別化した配送サービスを提供できる企業等



- SITC インターナショナル・ホールディングス(香港)
- グッドマン・グループ(豪州)
- インターナショナル・コンテナ・ターミナル・サービス(フィリピン)

自動化  
関連企業

## Automatic

物流拠点の省人化・自動化や、自動運転車など物流網の自動化、効率化を実現する企業等



- キングディー(中国)
- TSMC(台湾)
- トライボッド・テクノロジー(台湾)

## eコマースの拡大によりロジスティクスが変革

アジア諸国では著しい経済成長にあわせ消費が拡大しています。特にインターネットを利用したeコマースは利便性の高さもあり急拡大しています。

これにより配送量が一段と増加し、深刻な人手不足がロジスティクス分野の課題となっています。

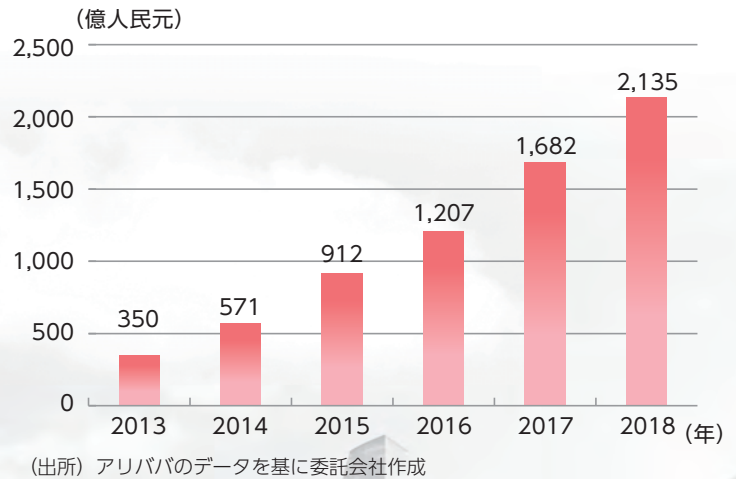
そのため、AI(人工知能)やロボット技術などを駆使した自動化が進み、ロジスティクスは、今、変革しつつあります。

## 急拡大する中国のeコマース アリババの「独身の日」の取引金額は、1日で約3.5兆円

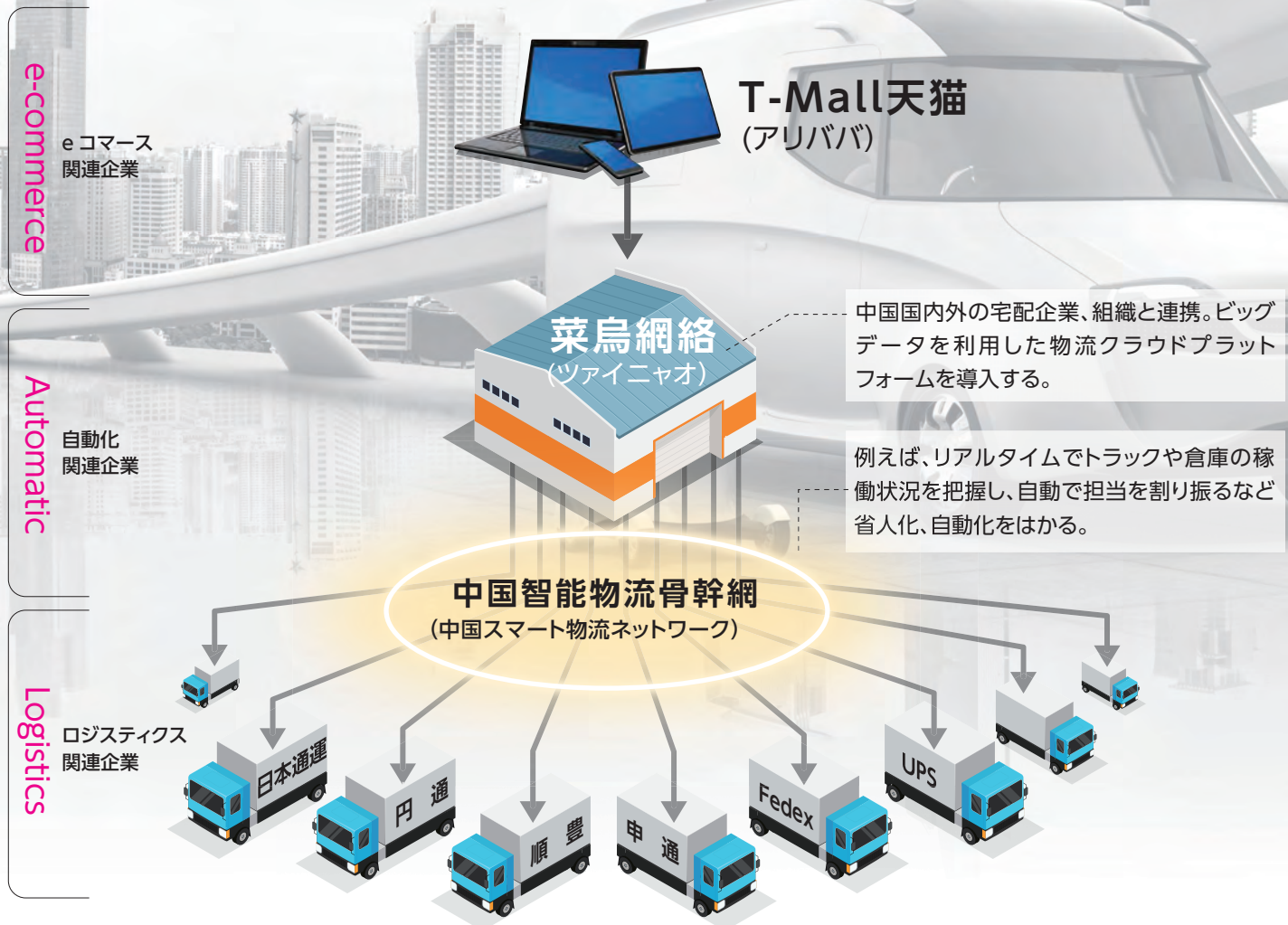
中国では11月11日は1が4つ並ぶことから、「独身の日(双十一)」と呼ばれています。近年では、“世界最大のネットセールの日「独身の日」”として大きく注目されています。アリババ・グループの2018年の「独身の日」の取引金額は前年比27%増の2,135億人民元(約3.5兆円\*)と急拡大しています。

\*2018年11月12日現在、1人民元=16.341円で換算(Bloomberg)。

### アリババの「独身の日」の取引金額の推移



## 変化するロジスティクス (アリババが進めるIT物流革命)



※上記は理解を深めていただくためのイメージです。  
 ※個別銘柄に言及していますが、例示を目的とするものであり、当ファンドにおいて当該銘柄に投資するとは限りません。また、個別銘柄を推奨するものではありません。  
 ※上記は過去の実績であり、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。



# 越境EC\*の拡大でさらに広がる ロジスティクス

アジアのeコマース市場は世界最大で成長期待が大きい市場となっており、今後も物流量の増加が期待されます。

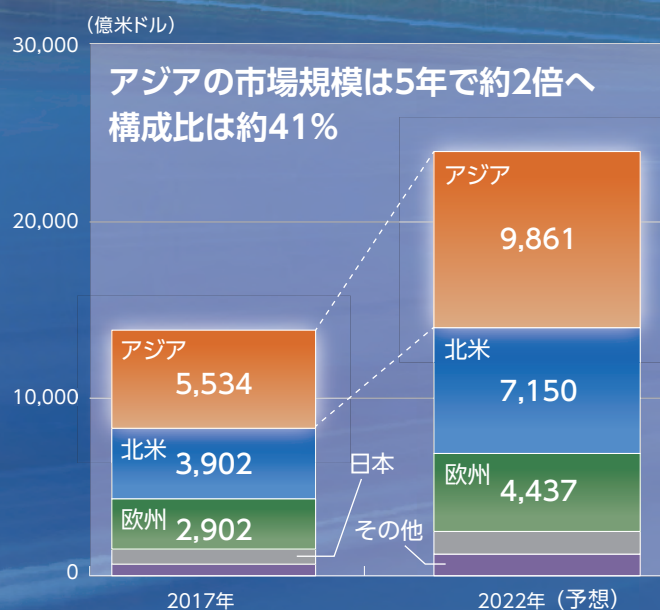
さらにインターネットは国境を越え、世界に広がっていることから、海外旅行などで知った良いものを求め、人々は他地域のeコマースを利用しつつあり、アジア域内だけではなく、欧米などとのロジスティクスも拡大が期待されます。

\*ECはeコマースの略語です。



## アジアは世界最大のeコマース市場

### 世界のeコマース市場規模の推移

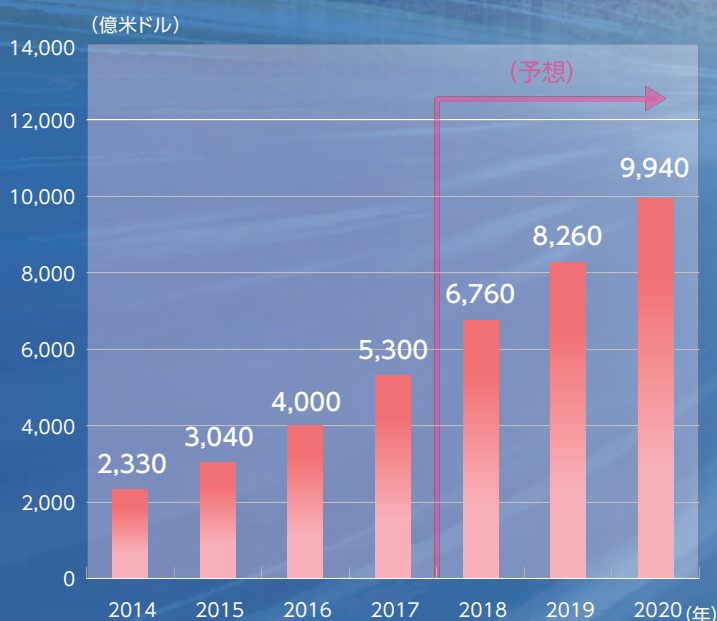


(注1) 四捨五入の関係上、合計が一致しない場合があります。

(注2) 予想はEuromonitor International。

(出所) Euromonitor Internationalのデータを基に委託会社作成

### 世界の越境EC市場規模の推移



(出所) 経済産業省のデータを基に委託会社作成

※上記は過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。また、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。



## 組入銘柄の紹介①

当ファンドの実質的な運用会社であるスミトモ ミツイ アセットマネジメント(ホンコン)リミテッドのコメントを基に作成。

※文中で個別銘柄に言及していますが、例示を目的とするものであり、当ファンドにおいて当該銘柄に投資するとは限りません。また、個別銘柄を推奨するものではありません。

投資テーマ：  
ロジスティクス

### グッドマン・グループ(豪州)

- オーストラリアの総合不動産会社であり、所有ポートフォリオにはビジネスパーク、産業不動産、オフィスパーク、倉庫、配送センターなどがあります。米アマゾン は同社の主要顧客の一つ。
- 都市部へのアクセスが良好な物流施設を中心に保有することで、投資事業における保有資産の質は強化され、安定した高稼働と賃料上昇の実現が可能となっています。主力の物流施設に加えて、大規模データセンター(千葉ニュータウンや香港)の開発にも注力。



投資テーマ：  
ロジスティクス

### SITC インターナショナル・ホールディングス(香港)

- アジア域内に注力した海運会社。高成長が続くアジアの中で、大手競合相手が注目しない地方航路で緻密なサービスを提供することで他社との差別化を図り、高成長を達成中。
- 大手海運会社と異なり、主要航路がアジア域内であることから、米中貿易摩擦の影響は少ないとみられます。経営効率の高さは15%を超える自己資本利益率の高さにも表れています。



投資テーマ：  
eコマース

### サンイービジョン・ホールディングス(香港)

- 香港大手不動産会社サンフンカイ・プロパティーズの傘下企業で、データセンターの管理・運営に特化。政治経済的・地理的に安定した香港でデータセンターに対する高いニーズの恩恵を享受。
- 中国を中心としたアジア域内でのクラウド・ビジネス、eコマース等の発展を香港で支えています。



※上記は組入銘柄の例であり、当ファンドにおいて今後も当該銘柄の保有を継続するとは限りません。また当該銘柄を推奨するものではありません。  
 ※上記は過去の実績であり、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。  
 ※写真はイメージです。



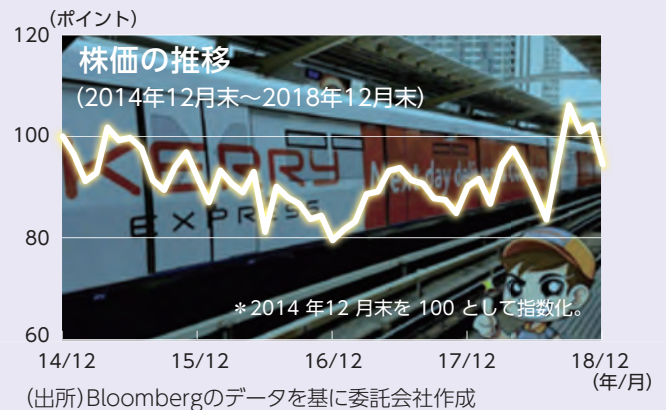
## 組入銘柄の紹介②

当ファンドの実質的な運用会社であるスミトモ ミツイ アセットマネジメント(ホンコン)リミテッドのコメントを基に作成。

投資テーマ:  
ロジスティクス

### ケリー・ロジスティクス(マレーシア)

- ケリー・グループ(マレーシアのタイクーン クオック・ファミリーが保有)の物流会社。アジアを中心に世界53カ国・地域で事業展開を行っており、物流管理業務、香港での倉庫管理業務、国際貨物輸送が主要業務。
- アジア域内でのeコマース拡大やユーラシア大陸における鉄道・道路ネットワーク拡大の恩恵を享受。



投資テーマ:  
ロジスティクス

### マレーシア・エアポート(マレーシア)

- マレーシア国内39空港とトルコのイスタンブール空港を運営。
- 中国人の渡航増加が収益に寄与。加えて、マレーシア国際空港の周辺地区をKLIAエアロポリスとの名称で、航空貨物や物流拠点を含む複合用途のために総合開発を進める計画です。



投資テーマ:  
自動化

### キングディー(中国)

- ERP(基幹系情報システム)開発の大手企業。400万を超える企業、政府機関にクラウドマネジメント製品やサービスを提供しています。中国国内においてSaaS(必要な機能をサービスとして利用できるソフトウェア)では約18%のシェアでトップクラス。
- ERP機能をクラウド環境で使えるようにするクラウドベース(コンピューターネットワーク経由)のサービス提供で、ロジスティクスの自動化や在庫管理などに貢献すると期待されます。



※上記は組入銘柄の例であり、当ファンドにおいて今後も当該銘柄の保有を継続するとは限りません。また当該銘柄を推奨するものではありません。  
※上記は過去の実績であり、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。  
※写真はイメージです。



## ■ファンドの特徴 (詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。)

### 1.日本を除くアジア・オセアニア各国・地域のロジスティクスビジネスにおけるイノベーションに関連し、成長が期待できる企業の株式に投資します。

- 当ファンドでは、ロジスティクス(物流)のほか、eコマース(電子商取引)、自動化等に関連する企業を含めて、ロジスティクスビジネスにおけるイノベーションに関連し、成長が期待できる企業を「スマートロジスティクス関連企業」とし、その株式に投資します。
- 不動産投資信託(リート)、株式の値動きに連動する有価証券、預託証券(DR)等に投資する場合があります。

### 2.実質的な運用は、アジアのリーチ力に強みのある、スミトモ ミツイ アセットマネジメント(ホンコン)リミテッド\*が行います。

- 当ファンドの運用の指図に関する権限の一部を、スミトモ ミツイ アセットマネジメント(ホンコン)リミテッドに委託します。
- \*スミトモ ミツイ アセットマネジメント(ホンコン)リミテッドは委託会社の子会社です(100%出資)。

### 3.外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。

※資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

## ■ファンドのリスクおよび留意点 (詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。)

### 基準価額の変動要因

ファンドは、主に海外の株式を投資対象としています。ファンドの基準価額は、組み入れた株式の値動き、当該発行者の経営・財務状況の変化、為替相場の変動等の影響により上下します。**基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込む**ことがあります。運用の結果としてファンドに生じた**利益および損失は、すべて受益者に帰属**します。したがって、**ファンドは預貯金とは異なり、投資元本が保証されているものではなく**、一定の投資成果を保証するものでもありません。ファンドの主要なリスクは、以下の通りです。

※基準価額の主な変動要因として、●株式市場リスク、●信用リスク、●為替変動リスク、●カントリーリスク、●市場流動性リスク等があります。このほか、特定の業種・テーマへの集中投資に関する留意点、外国税制に関する留意点等があります。詳しくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の投資リスクをご覧ください。また、分配金に関する留意事項についても「投資信託説明書(交付目論見書)」の該当箇所をご覧ください。

## ■お申込みメモ (詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。)

購入・換金の申込受付日	原則として、申込不可日を除きいつでも購入、換金の申込みができます。
購入単位	販売会社または委託会社にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額となります。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額(0.3%)を差し引いた価額となります。
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目以降にお支払いします。
申込不可日	香港またはオーストラリアの取引所の休業日のいずれかに当たる場合には、購入、換金の申込みを受け付けません。
決算および分配	年1回(毎年4月20日。休業日の場合は翌営業日)決算を行い、分配方針に基づき分配金額を決定します。 ※ 委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。
信託期間	2018年4月26日から2028年4月20日まで
繰上償還	委託会社は、受益者にとって有利であると認めるとき、残存口数が10億口を下回ることとなったとき、その他やむを得ない事情が発生したときは、あらかじめ受益者に書面により通知する等の所定の手続きを経て、繰上償還させることがあります。
課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」、未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA(ニーサ)」の適用対象です。ただし、販売会社によっては当ファンドをNISA、ジュニアNISAでの取扱い対象としない場合があります。 詳しくは販売会社にお問い合わせください。 配当控除の適用はありません。 ※上記は作成基準日現在の情報をもとに記載しています。税法が改正された場合等には、変更される場合があります。



## ■ ファンドの費用 (詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。)

### ① 投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入価額に <b>3.24%(税抜き3.0%)を上限</b> として、販売会社がそれぞれ別に定める手数料率を乗じた額。 詳しくは販売会社にお問い合わせください。
信託財産留保額	換金時:1口につき、換金申込受付日の翌営業日の基準価額に <b>0.3%</b> の率を乗じた額

### ② 投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に <b>年1.6632%(税抜き1.54%)</b> の率を乗じた額
その他の費用・ 手数料	上記のほか、ファンドの監査費用や有価証券の売買時の手数料、資産を外国で保管する場合の費用等(それらにかかる消費税等相当額を含みます。)が信託財産から支払われます。これらの費用に関しましては、その時々取引内容等により金額が決定し、運用状況により変化するため、あらかじめ、その金額等を具体的に記載することはできません。

※ファンドの費用(手数料等)の合計額、その上限額、計算方法等は、投資者の保有期間に応じて異なる等の理由により、あらかじめ具体的に記載することはできません。

## ■ 委託会社、その他の関係法人

委託会社	三井住友アセットマネジメント株式会社(ファンドの運用の指図等を行います)。 フリーダイヤル:0120-88-2976 受付時間:営業日の午前9時~午後5時 ホームページ: <a href="http://www.smam-jp.com">http://www.smam-jp.com</a>
受託会社	三井住友信託銀行株式会社(ファンドの財産の保管および管理等を行います。)
販売会社	委託会社にお問い合わせください。(ファンドの募集・販売の取扱い等を行います。)
投資顧問会社	スミトモ ミツイ アセットマネジメント(ホンコン)リミテッド (ファンドの運用指図に関する権限の一部委託を受け、信託財産の運用を行います。)

## ■ 販売会社一覧

販売会社名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 第二種 金融商品 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	備考
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号	○	○		○	
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第52号	○		○	○	
木村証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第6号	○				
静岡東海証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第8号	○				
大熊本証券株式会社	金融商品取引業者 九州財務局長(金商)第1号	○				
第四証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第128号	○				
西日本シティIT証券株式会社	金融商品取引業者 福岡財務支局長(金商)第75号	○				
日産証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第131号	○			○	
ひろぎん証券株式会社	金融商品取引業者 中国財務局長(金商)第20号	○				
フィリップ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第127号	○			○	
むさし証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第105号	○	○			
明和證券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第185号	○				
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○	
リテラ・クリア証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第199号	○				
ワイエム証券株式会社	金融商品取引業者 中国財務局長(金商)第8号	○				

作成基準日:2018年12月末

### 【重要な注意事項】

- ◆当資料は三井住友アセットマネジメントが作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ◆当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、当資料は三井住友アセットマネジメントが信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- ◆当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- ◆投資信託は、値動きのある証券(外国証券には為替変動リスクもあります。)に投資しますので、リスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本や利回りが保証されているものではありません。
- ◆投資信託は、預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また登録金融機関でご購入の場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。
- ◆当ファンドの取得のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)および目論見書補完書面等の内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。また、当資料に投資信託説明書(交付目論見書)と異なる内容が存在した場合は、最新の投資信託説明書(交付目論見書)が優先します。投資信託説明書(交付目論見書)、目論見書補完書面等は販売会社にご請求ください。
- ◆当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。